## 3時限目:JSをコントロール



先生、おはようございます。JSって書いてますね。

みなさん、おはようございます。そうですね、ちょっとタイトルが長すぎるもので。。。 きょうは、JavaScriptをコントロールしてみましょう。

## 1. onclick属性

なにかをコントロールしたいのだけど、なにでコントロールしましょうか?



マウスとか、指でタッチとか、それからボタンとか・・・

はい。きょうはボタンを使いましょう。次の行をp要素の上に書き足してください。

<button onclick="btn1();">押す</button>



ボタンて綴はブットンなんですね。それからonclick属性がありますね。

はい、onclick属性はクリックしたら"~"をさせるものです。ここではbtn1()というプログ ラムを実行させようとしています。

## 2. 関数

例えば、先生がみなさんに「クッキー」を作ってもらいたいとします。

その時、先生は、

1.バター、粉糖、全卵、薄力粉、塩を用意する

2.バターと卵を混ぜて生地を作る

- 3.薄力粉を混ぜる
- 4.冷蔵庫にしばらく入れる
- 5.生地を伸ばして冷蔵庫
- 6.型取りしてオーブンで焼く

108 3学期:JavaScript編 なかしまぁ先生のHTML5教室 なんて言いませんよね。



(えらく詳しい…)ええ、「クッキーを作って」でOKです。

そうですね。作り方はいろいろな作業が集まったもの、それをひとまとめにして「クッ キーを作って」です。そのほうが言いやすいですし簡単です。

これをプログラムで考えてみましょう。プログラムの複数ある作業ひとつにまとめて名前 をつけることを「関数(function)」と言います。

作り方の部分は次のように書きます。これを関数の定義といいます。

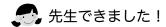
```
function 関数名(){
 処理の内容1;
 処理の内容2;
 処理の内容3;
}
```

レシピだけではクッキーはできませんね。作ってとお願いしなければなりません。関数で は次のように書きます。これを関数の実行といいます。

## 3. 関数名();

ここで、onclick属性ではbtn1();と書いていましたね。あれがまさに関数の実行です。で あれば、関数の定義は「書き変えること」ですから、全体は次のようになります。

```
<button onclick="btn1();">押す</button>
おはようございます。
<script>
 const output1 = document.getElementById("output1");
 function btn1(){
   output1.innerHTML = "こんにちは。";
</script>
```



これで私達は、JavaScriptをコントロールできるようになりました。

onclick属性はbutton要素に限らず、divでも画像でも様々な要素でも動作しますから、試してみてください。

110 3学期: JavaScript編 なかしまぁ先生のHTML5教室